



本店でのパソコンを駆使しての相談会

えして、六十周年記念式典及び本店新築祝賀会が総社会館で盛大に行われた。

厳しい経済情勢であってもこの播磨の地で着実な一歩を記す事が出来、姫路本店から緑文化の創造を目指す。

なお、今後は定期的なお庭の相談会等も企画し、市民の方々に気軽に立ち寄っていただける店作りを中心に、緑文化を発信して行く。新社屋共々株式会社西村風晃園にご指導ご鞭撻宜しくお願い致します。

全国安全週間の折り返しと成った七月四日、豊岡市の但馬文教府で今回、二十一回目を迎えた株式会社西村風晃園安全大会が、衆議院議員谷公一先生を来賓に迎え、社員及び協力会社社員八十余名が出席し開催され、

当日は大会開催前に神道神導教で社員と協力会社代表が安全祈願した後、但馬文教府に集まり、協力会社安全表彰や安全標語の入選



真勢に安全について考える参加者

自然の中で昨年よりも多くのコウノトリのヒナが、巣立ちを迎えた豊岡市で、昨年夏に続いて五回目となるコウノトリ文化館、巣台模型の補修を各部門からの代表八人で七月四日、実施した。

巣台模型は搭乗できる作りで、格好の写真スポットとなっており、

展示用人工巣台を補修

者表彰、各部門の安全活動報告、平成二十年度安全活動の反省と平成二十一年度の安全対策等について発表され、出席者全員で初心に帰り、ヘルメットの完全着用・安全帯保護具の完全着用・交通ルール厳守・インフルエンザ対策の徹底等を頭に置き、新たな気持ちで安全第一・ゼロ災の事業実行を心に誓った。

そこでコウノトリ文化館から例年手がけている当社にお話があり、ボランティアの実施となった。当日は剪定くずとして発生する枝をためておき、軽トラ一台分の枝で補修した。作業は経験者が多く一時間ほどで修了。後日当社に、豊岡市立コウノトリ文化館から礼状が寄せられました。

今後も当社ではコウノトリの野生復帰事業に貢献したいと考えています。



枝を曲げ込み、巣を作る社員

社報 地球と友達

株式会社 西村風晃園

本社 姫路市豊岡町元三丁目84番1号 電話 079(80)28-5011 FAX 079-407288
 姫路支店 姫路市東区三軒宮西番地1番1号 電話 079(80)28-5011 FAX 079-407288
 豊岡支店 豊岡市中央町1番1号 電話 079(80)28-5011 FAX 079-407288
 神戸支店 神戸市中央区東川崎町1番1号 電話 079(80)28-5011 FAX 079-407288
 大阪支店 大阪市東淀川区西中島1番1号 電話 079(80)28-5011 FAX 079-407288
 福岡支店 福岡市東区東区1番1号 電話 079(80)28-5011 FAX 079-407288
 メールアドレス: info@shimura.com

No.14



新築成った姫路本店

60周年記念
キャラクター
法造くん

「側」の「点」 姫路本店が完成

創業六十周年、会社設立二十五年の記念事業の一環として昨年から工事を進めていた姫路本店が姫路市朝日町六十五の兵庫信用金庫本店前に木造三階建てで完成し、六月十八日、元農林水産大臣谷洋一先生をはじめ多くの来賓をお迎



獅子舞が祝った60周年

今年も、十月十七日(土)～二十五日(日)の約一週間、豊岡本社構内で秋の新鮮植木市が開催されました。

期間中は天高く、すがすがしい風が吹く秋晴れに幾日も恵まれました。

日本全国より、当社の担当者に よって目利きされた植木達がいつもより手頃な値段で陳列され、地元但馬・丹波・丹後、遠くは播磨から来場され、多くのお客様をお迎えしました。

今回は当社のプランナーが作成した「季節を感じる植木市での庭木の選び方」と題する小冊子を会場内で配布し、好評をほくしました。

また、2回行われた寄せ植え教室には申込者が殺到し、教室に参



明石銀座商店街に現れた庭

加できないお客様が出るなど反省点も多く出ました。

次回の春の植木市には今回の反省を基にお客様に喜んでいただける企画を考えてまいります。

お越し頂きましたお客様どうもありがとうございました。

in

花と緑の文化の創造をテーマに毎年行われている「ひょうごまちなみガーデンショー」が明石公園周辺で十月三日から十月十二日まで行われ、当社では明石銀座商店街に面した花壇に「海に望む明るい街」明石をコンセプトに出展し、通りを行き交う市民に楽しんでいただきました。

また、(社)日本造園建設業協会



展示を見学する研究者

が毎年、全国で秋に実施している「造園フェスティバル」が十月十一日、同会場で実施され、参加社員も造園事業への理解を深めて頂くため、市民の方々にパンフレット等配布に汗を流しました。

「化工」に出展

九月二十六・二十七日の両日、淡路夢舞台の国際会議場で開催された緑化工学会に、チガヤの展示ブースをエスベックミック(株)と共に開設、訪れた研究者や行政関係者に当社の取組等をPRした。

二十六期 目標達成に向けて

二十六期がスタートする十月一日、豊岡本社及び姫路本店に全社員が集合し、二十六期に向けてと題し会議を開催した。

当日は最近導入したテレビ電話を活用した全社的な会議となったが、現在の経営環境は厳しさを増す中での会議で、当社が一貫してすすめる「私たちは共存共栄を命に全てに感謝し世のため人のために働く」お客様第二「拭き掃除、



26期について方針を聞く社員

掃き掃除、整理整頓」社会、会社、家族の全ての決まりを守る」を実行し、前向きに進める姿勢を継続発展させ、とにかく生き残ろうと参加者全員で誓った。

第八回サーベイランス開催

ISO9001
Ver. 2000

二〇〇一年認証取得以来継続しているISO9001:2000の第八回サーベイランスが七月二十四日、豊岡本社会議室で開催された。

第八回サーベイランスは昨年の第七回サーベイランス以降品質マネジメントシステムが有効に機能しているか確認するもの。

審査当日は(財)建材試験センターから畑山先生に来豊していただき、八時から大久保現場の審査からスタートし、社内全般のシステムの確認の後、設計部門の審査、工事部門の審査が行われた。

審査の後、クロージング会議が開かれ畑山先生から 第七回サー



熱心な審査

ベイランス以降QMSは有効に機能しており継続を推薦する」との総評が述べられた。

なお、今後も当社は厳しい環境下であって、QMSを継続し、来年には2008年バージョンでの移行審査にのぞむ。

~

当社では毎年、新規採用者と幹部社員代表が参加し、豊岡市の長松寺に依頼、永平寺の参禅研修とほぼ同じカリキュラムで参禅研修を実施している。



お経を唱える参加者

本年も例年にならない新規採用者二人と木村取締役が六月一日から六月七日の七日間、早朝の座禅、お経、説経、奉仕作業が毎日あるカリキュラムで実施され、食事は精進料理で普段の会社生活・一般生活では味わえないもの。奉仕作業では木村取締役の指導で境内の植木の手入れを行った。

研修後、新規採用者からは「いい経験をしました、肉が食べれない一週間はつらかったですが、この経験をいかして礼儀正しく立派な社会人になり、そして会社へ貢献する人材になります。」との感想が寄せられた。